科学へジャンプ・イン・名古屋 2015 報告書

自主開催

— JUMP TO SCIENCE in NAGOYA 2015 Report —

概要

日程: 平成 27 年 11 月 21 日(土) 10 時~15 時 30 分

会場:愛知県立名古屋盲学校

対象: 視覚障害のある小学校3年生以上の小中高生で、

科学に興味を持ち、当日のイベントに参加可能な

児童・生徒

参加者:19名

保護者・付添い者:19名

外部講師:5名 見学者:10名 スタッフ:60名

主催:科学へジャンプ・イン・名古屋実行委員会

後援:中部地区盲学校長会

<u>内 容</u>

5つのワークショップがあり、児童・生徒は午前と午後でひとり2種類のワークショップを体験できました。保護者企画では、午前にワークショップの見学、午後に盲学校卒業生を講師として招いて情報交換会を行いました。

プログラム

9:30~10:00 受付

10:00~10:20 開会の集い

10:30~12:00 〈ワークショップ I 〉

- ・敷き詰めて大きさを感じよう
- ・自分で気体を発生させ、体全体で、気体の性質を実感しよう!
- ・静かに触って想像しよう -土器を作った人々の暮らし-
- ・ぐるぐる回そう!手作りモーター
- ・『アイスクリーム』と『アイ・スクリーム』

〈保護者向け企画〉グループごとにワークショップ見学

12:00~13:20 昼休み

13:30~15:00 〈ワークショップⅡ〉

- ・敷き詰めて大きさを感じよう
- ・自分で気体を発生させ、体全体で、気体の性質を実感 しよう!
- ・静かに触って想像しよう-土器を作った人々の暮らし-
- ・ぐるぐる回そう!手作りモーター
- ・『アイスクリーム』と『アイ・スクリーム』

〈保護者向け企画〉 情報交換会

15:00~15:30 閉会の集い

「開会の集い」



「静かに触って想像しよう - 土器を作った人々の暮らし-』 講師:藤村·河出

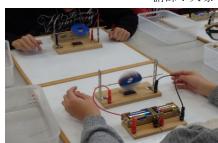


「敷き詰めて大きさを感じよう」

講師:藤井



「ぐるぐる回そう!手作りモーター」 講師: 犬塚



「自分で気体を発生させ、体全体で、 気体の性質を実感しよう!」講師: 浜田



「『アイスクリーム』と『アイ・スク リーム』」 講師:小出



参加した児童生徒の感想

- ・気体の実験を器具や薬品を操作してできたことは楽しかったです。わかりやすかったです。
- ・土器は縄を使って粘土に模様をつけたことが楽しかったです。隙間なく模様がついていたのできれいでびっくり しました。
- ・工夫をして自分なりに考察することが大切だと思った。

参加した保護者の感想

- ・いろいろなことにより関心がもてたようです。ぜひまた参加したいです。
- ・一人一人が実験や触れることがしっかりできて、とてもいい体験ができました。
- 各盲学校のOBの方のお話は大変参考になります。
- もっとこの機会が増えたらいいなと思いました。